



比田小の風



比田小学校 校報
1月号
2022. 1. 18
文責：井筒泰世

比田小ホームページアドレス <https://www.city.yasugi.shimane.jp/gakkou/hida-es/>

あけましておめでとうございます。

2022年。新しい年が始まりました。保護者の皆様、地域の皆様、本年も、昨年同様に比田小学校教育活動ならびにPTA活動に対してのご理解と、ご支援ご協力をいただきますようお願いいたします。

さて、18日間の冬休みを終え、学校に子どもたちの明るい声が戻ってきました。度重なる降雪で積もった雪の中を走り回ったり、雪投げをしたりする子どもたちの姿に元気をもらいます。

さて、3学期の始業式では、次のような話をしました。

新たな決意を行動にうつそう

今年は寅年（とらどし）です。「虎 千里 走る」という言葉があります。一日に、虎はものすごく長い距離を走ると言われ、勢いある素晴らしい行動力をもっています。今年は、こんなことをがんばりたいということ、虎の勢いをまねてぜひ行動にうつしてほしいと思います。

笑顔がいっぱいの学校をつくろう

「笑う門には福来る」という言葉があります。笑顔でいると、幸せがやってきます。また、最近の研究では、笑うことで、病気から体を守るはたらきが高まることもわかり、笑うと元気が湧いてきます。

笑顔で「おはよう」と言うと、気持ちがよくなります。

笑顔で「ありがとう」と言うと、うれしくなります。

失敗した時も笑顔をつくと、「次、がんばろう」と意欲やチャレンジの気持ちが湧きます。

笑顔のない友達がいたら、思いやって声をかける優しい比田っ子のみなさんです。

笑顔がたくさん学校にしてほしいと思います。

3学期は短いですが、学年のまとめと次の学年の準備をする大切な学期です。一日一日を大切に過ごしましょう。

地域行事で活躍する比田っ子たち

え～ひだづくりの集い（12月19日）

小さな拠点づくり推進協議会主催の「え～ひだづくりの集い」が、比田小学校でありました。1から4年生は、前半は、ランチルームで、「え～ひだカルタ」をして遊んだり、カルタを作ったりしました。後半は、体育館で、作ったカルタを紹介しました。大勢の前でも緊張することなく、堂々と発表していました。5.6年生は、地域の人達と一緒に、小さな拠点づくりの取り組みや、講演を聴き、グループに分かれての振り返りをしました。それぞれのグループで、自分の考えを話したり、グループの代表として、話し合ったことを発表したりする5.6年生の姿に、頼もしさを感じました。講師の先生からも、「子ども達の力が素晴らしい。」と褒めていただきました。



講演を聴く



作ったカルタの発表

奥比田新春ロードレース大会・新春書初め会（1月4日）

比田走友会主催の「奥比田新春ロードレース大会」と、比田交流センター主催の「新春書初め会」に、たくさんの比田小学校児童が参加していました。

ロードレースでは、時折冷たい小雨が降る中、1kmのコースを一生懸命に走り、全員がゴールしました。

書初めでは、集中して、ていねいに、そしてのびのびと筆を使って文字を書いていた。



ゴールをめざして

「かしこく なかよく たくましく」のために 「食事・睡眠・運動」を大切に

「朝食について考えよう」

5.6年生を対象に学校栄養士による朝食についての指導がありました。朝食を食べることで、あたま・からだ・おなかにスイッチが入り、体温が上がり脳と身体が目覚め、排便を促し、生活リズムが整うことを学びました。また、朝食と学力や体力との関係を調べた調査結果から、朝食を食べることが体力や学力の向上にもつながることも知り、朝食の大切さを考える時間になりました。「3つのスイッチが入ることを家族に教えてあげたい」「バランスのとれた朝食を食べるようにしたい」「朝食をあまり食べていなかったからこれからはしっかり食べたい」というような感想が寄せられました。



体温が上昇する様子の説明



朝食と学力・体力との関係は・・・

「睡眠について考えよう」

1月の身体測定の際に、養護教諭による睡眠についての指導がありました。大型提示装置に紙芝居を写して、睡眠には「心と体の元気をつくる」「学習したことを脳の中で整理する」「病気に負けない力をつくる」「成長ホルモンを分泌する」のはたらきがあることを学びました。



養護教諭による睡眠の説明

体力づくり 縄跳び

冬季は校庭での活動が制限されることから、体力づくりの一環で、15分間の朝活動の時間に、体育館で縄跳びに取り組んでいます。チャレンジスポーツ委員会のめあての発表のあと、縦割り班ごとに、縄跳びカードのわざに挑戦したり、ペアの友だちの数を数えたりしています。休み時間にも縄跳びを練習し、縄跳びカードをどんどん進めている児童もいます。寒さに負けず、しっかりと体を動かして、体力づくりをする子どもたちです。



いろいろな技に挑戦！！

コロナ禍における子どもへの関わり

新型コロナウイルス感染症の終息が見えずストレスにさらされていたり、三密回避で気持ちを表現する機会を失ったり、子どもたちも安定したこころの状態を保つことが難しくなっているのかもしれない。先般、コロナ禍における子どもへの関わりについての講演がありました。その中で、「こころ」を使って「こころ」に関わる ということをお聞きしました。それは

※表面化する言動だけでなく、その裏側の心理状態に目を向けてみる。

※「どんな気持ち？」と気持ちを言葉にする機会を増やす。

※これらを自分自身にもやってみる。

ということだそうです。こころに焦点をあてた関わりを意識して、子どもたちに関わっていくことができたらと思います。

2月の主な行事

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 2日（水）スクールカウンセラー来校 | 18日（金）児童総会 |
| 3日（木）ひまわりの会読み聞かせ | 計算検定 |
| 7日（月）全校朝礼 | 22日（火）スクールカウンセラー来校 |
| 9日（水）広瀬中一日入学 | 23日（水）天皇誕生日 |
| 11日（金）建国記念の日 | 25日（金）漢字検定 |
| 16日（水）新入生一日入学 | 28日（月）冬季時程終了 |

※1月31日（月）～2月6日（日）生活チャレンジ週間

1月2月前半の生活目標 まわりの人を大切にしよう

